

NO.	登録NO.	技術名称 (商標名)	区分	工程	新技術の概要 (アブストラクト)	活用実績 (●は活用評価を行った技術)
1	18K2001	防音ドア(サイレンティ)	材料	建具工事	従来の重い・分厚いという防音ドアのイメージを刷新し、サイレンティはトリプルS(SOFT・SMOOTH・SAFETYー軽い・スムーズ・安全)を提供する防音ドアです。	●【H19-20】新発田高校校舎棟建築工事 【H22-23】巻高校建築工事
2	18K2002	給・排水管更生技術 (SRCT工法)	工法	配管修繕工事 (維持管理)	SRCT工法は公営住宅・マンション・ホテル・学校・オフィスビル・工場などの老朽化した給・排水水管を真空吸引力を利用してさびの清掃・管内ライニングを行う優れた吸引式パイプライニング工法である。	●【H19】津南中等教育学校特別教室棟改修・補強衛生その他設備工事 ●【H19】小千谷高校管理普通教室棟改修・補強衛生その他設備工事
3	20K1001	透明耐熱ガラス入特定防火設備 (ファイアーカール)	製品	建具工事	高い防火性能と採光性に富む特定防火設備『透明硝子入特定防火設備ファイアーカール』に、順位調整器はもちろんラッチやフランス落しも不要で左右どちらの扉でも開閉できるフリーウェイトタイプが加わりました。デザイン性に優れ安全・快適で明るい空間づくりができます。	
4	21K1002	木床・金属床・化学系床材の滑り防止コーティング工法	工法	内装工事	床材の表面を美観を損なうことなくコーティングし、そのコーティング皮膜の優れた滑り止め効果により滑り易い危険な床材を安全・安心な床材に変えることができる画期的な工法です。	
5	21K1003	横方向圧密工法(SID工法)	工法	土工事	横方向圧密工法(SID工法)は、水分が加わると膨張・固化する生石灰の性質を利用し、機械で開けた穴に生石灰と山砂を混ぜ合わせながら地中に入れ込むことで地中の水分と反応させ、地盤の強度・密度を増加させる構造物基礎、その他全般の地盤改良工法です。	
6	26K1001	アウトリガー自動接地機能付き 手押し式高所作業台	製品	設備工事	アウトリガー自動接地機能付き 手押し式高所作業台(バッテリー充電式・与圧昇降式) 上昇時、自動転倒防止装置(アウトリガー自動接地機能)作動	●【H28】長岡高校体育準備室棟他改修・補強建築工事
7	27K1001	地震時の天井落下防止システム	製品	補強工事	新築、既存建物の天井下地材、クリップやハンガーの破損による天井の落下を防止することができ、スプリンクラー機能も維持できる金具。	
8	27K1002	スキッドレスミラクルコーティング工法	工法	内装工事	濡れて滑り易くなる木床、金属床(縞鋼板、アルミ足場等)、金属系床(Pタイル、塩ビシート、CF等)材を美観・景観を損ねることなく耐久性に優れた滑り難い安全な床に替える技術。	●【H29】新発田地域振興局庁舎1F中央廊下防滑処理工事 ⇒【H30】事後評価
9	28K1001	水平方向圧密地盤強度増加工法	工法	土工事	GSTC工法は、アースオーガーで掘削した穴に骨材と「グリーンアース(生石灰と混和剤)」を押し込み、水平方向に圧密させて地盤強度を増加させる工法。「グリーンアース」を使用することで、生石灰が地中の水と反応して膨張・硬化し、圧密された地盤を安定させる。	

NO.	登録NO.	技術名称 (商標名)	区分	工程	新技術の概要 (アブストラクト)	活用実績 (●は活用評価を行った技術)
10	29K1001	先端翼付細径鋼管を用いた地盤補強工法	工法	地業工事	本工法は、小規模建築物のための先端翼付き細径鋼管を用いた地盤補強工法です。本工法は、従来の鋼管杭工法よりも直径の細い鋼管を使用するので材料費が安く、施工者の負担の軽減が可能です。また撤去を考慮した施工法を開発しており、供用期間終了後の杭体撤去が容易。	●【R3】曾野木地区市営住宅跡地等施設整備事業 (仮称)コミュニティ施設等新築工事
11	2019k101	浅層中層地盤改良「サイドプレス工法」	工法	土工事	本技術は軟弱地盤に対し、水分により膨張、固化する生石灰の性質を利用し生石灰・石膏・高炉スラグ・硫酸アルミニウムと山砂等を使用して地盤強度を高める工法。	
12	2021K101	既設杭撤去と撤去跡の締固めを同時に行う技術 (KNS工法)	工法	撤去工事	新技術は、既設杭や地盤改良体を撤去するための技術である。従来技術では、杭体撤去後に間隙が確実に埋め戻されないことが課題であった。新技術では、正方形ケーシングを利用することで、杭体を撤去しながら、杭体撤去後の間隙に砂等を確実に充填できる	
13	2021K102	既製杭プレボーリング工法における孔壁安定剤 (既製杭掘削剤 パイルゲル)	製品	地業工事	本技術は既製杭プレボーリング工法において、孔壁を安定させる掘削剤として用いる。従来のベントナイト使用量を3割削減でき、経済性の向上が期待される。	
14	2021K103	セーフティ網戸 (KINDポリカ+, KINDメタル+)	製品	建具工事	素材・色・デザインの様々な種類(KIND)とやさしさ(KIND)をプラスし、網戸ネット外れや破れ、園児たちの怪我の危険性を抑制した、安心・安全なセーフティ網戸である。	
15	2022K101	杭引抜工法における特殊削孔液 (プルトップ)	製品	撤去工事	本技術は杭抜工法において、杭周の摩擦低減と孔壁の安定を図る削孔液として用いる。従来のベントナイトの60分の1の使用量で済み、経済性の向上が期待される。	
16	2023K101	建築木材トレーサビリティ管理システム	システム	その他	丸太にICタグを打込むことで、伐採した原木から建築使用の製材品までの各種データを一元的に管理し、誰もが履歴をトレースすることができるNFC活用システムの開発	
17	2023K102	AIカメラを使用した車両接近警告表示システム	システム	その他	AIカメラをセンサーとして使用し、現場出入車両に当該現場へ接近する車両等及び歩行者が存在することを表示装置により告知して出合頭事故防止に資するシステム	
18	2025K201	重機不要コンパクト打撃装置による杭打ち工法	工法	地業工事	重機不要のコンパクト打撃装置による「自打式構造」で、狭い場所での施工が可能。杭貫入量により支持力を確認しながら施工し、計画支持力を確保できるまで杭の延長も可能。	